



# 製品環境報告書

iPad Air

2019年3月18日

## より優れた素材で製造

**100%**

再生スズをメインロジックボードのはんだ付けに使用

**25%**

以上の再生プラスチックをディスプレイシャーシ、Wi-Fiキャリア、ピンアライン、バッテリーブロックに使用

## エネルギー効率

**61%**

ENERGY STAR®によるエネルギー効率の限度値より低い消費エネルギー

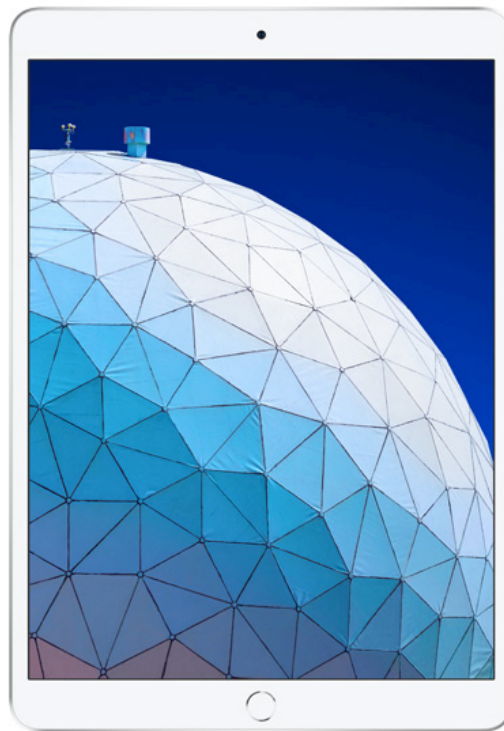
## 責任ある素材と方法を使ったパッケージ

**100%**

木材繊維を再生資源と責任ある方法で管理された資源から調達

**<6%**

小売用ボックスに含まれるプラスチック



## サプライヤーとの連携

**100%**

iPad Airの最終組み立てサプライヤー施設が廃棄物ゼロ認定を取得

## 不使用の素材<sup>1</sup>

- ディスプレイのガラスにヒ素不使用
- 水銀不使用
- BFR (臭素系難燃剤) 不使用
- PVC (ポリ塩化ビニル) 不使用
- ベリリウム不使用
- はんだ付けに鉛不使用

## Apple GiveBack

Apple GiveBackを通じて使い終わったデバイスを下取りに出すと、私たちがそれを再利用できるようにするか、無料でリサイクルします。

## 筐体に低炭素アルミニウムを使用

# Apple製品のすべての段階において責任を担います

Appleは、製品に使われる素材、製品を組み立てる人たち、製品寿命を終えた製品のリサイクル方法を含む、Apple製品のライフサイクル全体に責任を持っています。さらに、気候変動に与える影響の軽減、貴重な資源の保護、より安全な素材の使用といった、私たちが地球のために最大の効果を生み出せる分野に重点的に取り組んでいます。

私たちは何百万台もの製品を販売しています。そのため、わずかな調整を加えるだけで、有意義な影響をもたらす可能性があります。



## カーボンフットプリント

再生素材やバイオ素材を採用し、再生可能エネルギーを使ってエネルギー効率に優れた製品を作ることに焦点を絞ることで、私たちはAppleが気候変動に与える影響を減らすよう前進を続けています。例えば、Appleのサプライヤーグリーンエネルギープログラムを通じて、サプライヤーが再生可能エネルギーを使用することで、iPad Airの製造プロセスにおけるフットプリントの4.9パーセントに相当する炭素排出量を削減しました<sup>4</sup>。私たちは、自らの温室効果ガス排出量を削減し、ライフサイクル評価を利用してこの変化を促すよう取り組みを続けています。

## 製品ライフサイクルにおける炭素排出量

81%	製造
5%	輸送
13%	使用
<1%	耐用年数終了時の処理



## 原材料の調達

スズの大半が使われるメインロジックボードのはんだ付けに、100パーセント再生スズを使用しています。

貴重な資源を保護するため、私たちは使用する材料の削減に取り組むとともに、リサイクルされた素材または再生可能な素材のみで製品を作ることを目指しています。また、この移行を進めながら、原材料を責任ある方法で調達するための取り組みを続けています。私たちは、自社製品に使用される原材料をサプライチェーン内の最も遠い部分に至るまで明らかにし、マッピングしています。製錬所と精製所に対して最も厳格な基準を確立することで業界をリードしていることを、私たちは誇りに思います。製品のデザインにおいても、Apple製品を作る人たち、使う人たち、リサイクルする人たちの安全を考慮し、数百種類もの有害物質の使用を制限しています。私たちの基準は、人と環境を守るために、法令で定められた基準を上回ります。



### アルミニウム

自らのカーボンフットプリントに力を注ぐAppleの姿勢は、調達する素材にまで及びます。そのためアルミニウムの大半が使われる筐体には、化石燃料の代わりに100パーセント水力電気を利用して製錬されたアルミニウムを優先的に使っています。



### プラスチック

私たちは、石油系プラスチックからバイオベースプラスチックと再生プラスチックへの移行を進めています。iPad Airでは、ディスプレイシャーシ(40パーセント)、Wi-Fiキャリア(25パーセント)、ピンアライン(25パーセント)、バッテリーブロック(25パーセント)といった、数多くの部品にこうした代替プラスチックを使用しています。



### スズ

私たちは、スズの大半が使われるメインロジックボードのはんだ付けに100パーセント再生スズを使用しています<sup>5</sup>。Appleは、スズ、タンタル、タングステン、金、コバルトの特定済みの製錬所と精製所のすべてに対して、第三者監査への参加を求めています<sup>6</sup>。



### 不使用の素材

水銀、臭素系難燃剤、PVC、フタル酸エステル、ベリリウム、はんだ付けの鉛、ディスプレイのガラスに使用されるヒ素などの有害物質は一切使用していません<sup>1</sup>。iPad Airに使われる素材の100パーセントが、[Appleの規制物質仕様書](#)の対象となっています。Appleは、この取り組みをさらに推し進め、すべての製品のあらゆる部分に含まれる未規制物質を理解することを目指しています。これまでに私たちは、iPad Airの構成の85質量パーセントを特定しました。



# 製造

私たちは毎年、Appleのサプライヤー行動規範に照らし合わせながら、サプライヤーを評価しています。この規範は、従業員にとっても環境にとってもより良い職場を作ることを、サプライヤーに求めるものです。

私たちは、Apple製品を作るサプライヤーが環境に与える影響を減らすため、各社と密接に協力し合っています。また、Appleの製品を作るすべての従業員が尊厳と敬意を持って扱われ、昇進のチャンスを提供され、安全な環境で働けるように徹底しています。Appleのサプライヤー行動規範は、サプライヤーに対して高い期待値を設定しています。サプライヤーが再生可能エネルギーに移行するための支援から、従業員に教育の機会を提供することまで、私たちがさらなる前進を続けられるのは、強固な規範が土台となっているからです。また2018年には、iPadのすべての最終組み立て試験施設と梱包施設において、ULによる廃棄物ゼロの認定を受けました<sup>7</sup>。

### より環境に配慮した化学物質

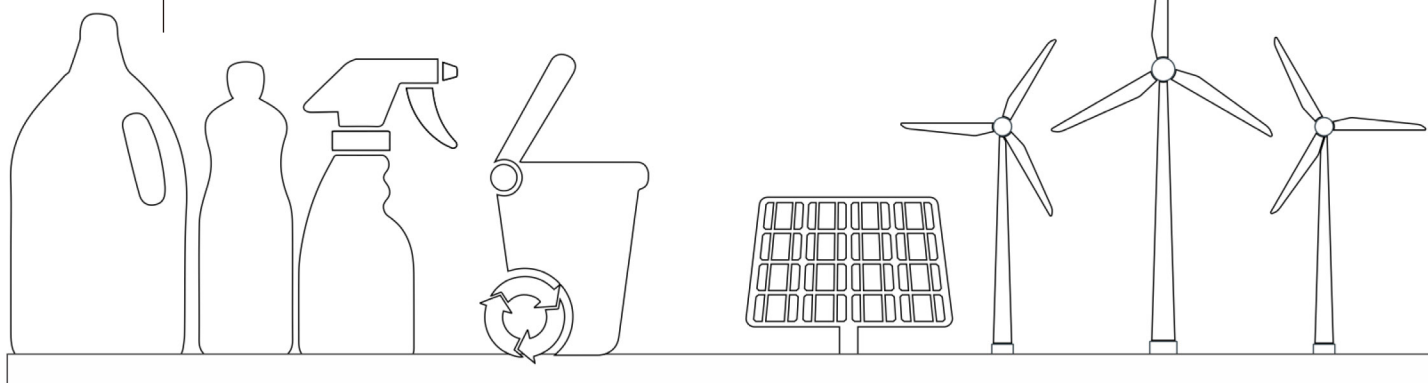
iPad Airの最終組み立てサプライヤー施設のすべてが、より安全な洗浄剤と脱脂剤を製造工程で使用しています<sup>8</sup>。

### 廃棄物ゼロ

iPad Airの最終組み立てサプライヤー施設のすべてが、廃棄物ゼロ認定を取得しています<sup>7</sup>。

### サプライヤーのエネルギー使用

サプライヤーが再生可能エネルギーを使用することで、iPad Airの製造プロセスにおけるフットプリントの4.9パーセントに相当する炭素排出量を削減しました<sup>4</sup>。





## 梱包と輸送

私たちは、iPad Airの小売用ボックスに含まれるプラスチックをほぼ排除しました。

Appleは、パッケージをより良いものにするためにプラスチックを排除し、再生素材を増やすとともに、使用するパッケージを全体的に減らすように取り組んでいます。Apple製品のパッケージに使われる木材繊維のすべてが再生素材、または責任ある方法で管理された森林から調達されたものです<sup>9</sup>。さらに、パッケージに使用するすべての木材繊維を十分補うことができる、持続可能な方法で管理された森林を保護または育成しています。こうした活動により、幅広い用途に使える森林は再生され、私たちの空気と水を浄化し続けることができます。

パッケージがより小さく、より軽くなることで、Apple製品の輸送による排出量も削減できます。私たちは、輸送にも責任を持っています。

### 100%

パッケージに含まれる天然木材繊維を責任ある方法で管理された森林から調達<sup>9</sup>

### 94%

小売用パッケージに占めるファイバー素材<sup>10</sup>

### 36%

小売用パッケージに占める再生ファイバー素材





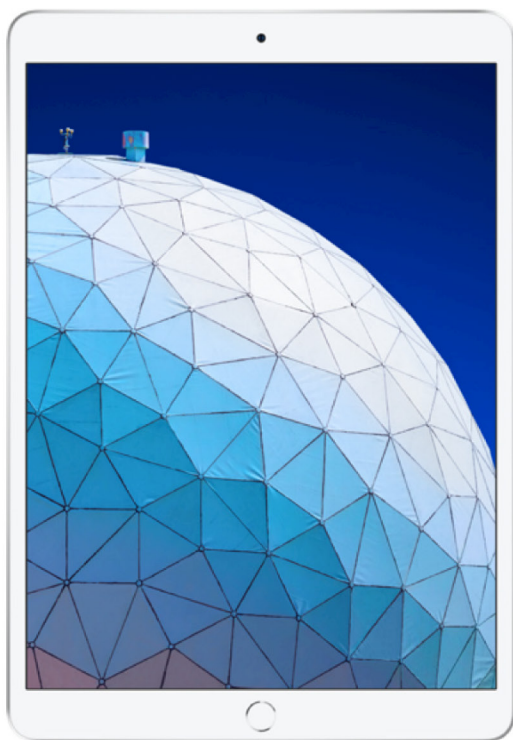
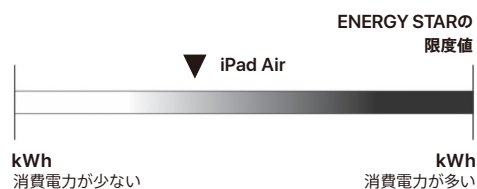
## 使用

iPad Airの消費エネルギーは、ENERGY STARの限度値より61パーセント低く抑えられています。

Apple製品は、エネルギー効率に優れ、長く使えて、安全であるように設計されています。iPad Airでは、賢い方法で消費電力を管理する、ソフトウェアと電力効率の高いコンポーネントを使っています。また、私たちは自らの信頼性試験研究所と環境試験研究所を運営しているので、Apple製品は厳格な検査を経て初めて市場へと出荷されます。Appleによるサポートは、それぞれの製品のライフサイクル全体を通して継続的に提供されます。デバイスは定期的なソフトウェアアップデートによって常に最新の状態に保たれ、正規の修理サービスのネットワークが必要に応じて修理を行います。

### ENERGY STAR認定を受けた製品のエネルギー消費量

Apple製デバイスは、市場で最もエネルギー効率に優れた上位25パーセントのコンピュータをラベリングする制度として設立されたENERGY STARにより、パフォーマンスの高い製品として常にランク付けされています。iPad Airの消費エネルギーは、ENERGY STARの限度値より61パーセント低く抑えられています<sup>1)</sup>。



## 長く使える設計

iPad Airは、強靱なアルミニウム製のUnibody構造を持ち、耐久性を考慮した厳格な検査を受けています。

## より安全な素材で製造

私たちは、毒物学者と皮膚科医による助言にもとづき、ユーザーが最もよく触れる素材を厳密にコントロールしています。



## 回収

Apple GiveBackで使い終わった製品を下取りに出すと、私たちがそれを確実に再利用できるようにするか、無料でリサイクルします。

製品が使われる期間が長いほど、地球から採取される資源の量が減ります。そのため私たちは、Apple GiveBackをスタートしました。使い終わったデバイスの回収を、Appleにシームレスに依頼する方法をお客様に提供するプログラムです。条件を満たすデバイスを下取りに出したお客様は、下取り額分のApple Storeギフトカードを受け取ることができます<sup>12</sup>。デバイスが下取りの条件を満たさない場合は、私たちが無料でリサイクルします。さらにAppleは、自社製品を販売する国の99パーセントで、[製品回収プログラム](#)と[リサイクルプログラム](#)を実施するか、当該プログラムに参加しています。また、Apple製品を扱うリサイクル業者に対して高い基準を設定しています。自社製品から有害物質を排除するための私たちの取り組みにより、Apple製品の素材をより安全に回収して再利用できるようになります。

## Apple GiveBack

製品寿命を終えた製品のリサイクル方法について詳しくは、下記のページをご覧ください。

[www.apple.com/jp/giveback](http://www.apple.com/jp/giveback)



# 定義

**リサイクルされた素材:** リサイクルによって、採掘された素材ではなく回収された素材から調達ができるようになるので、限りある資源をより有効的に利用できます。Apple製品に使われる材料の再生素材に関する所見は、ISO 14021に準拠する再生素材の基準を満たしていることが独立した第三者によって確認されています。

**バイオベースプラスチック:** バイオベースプラスチックは、化石燃料資源ではなく、生物資源から作られています。バイオベースプラスチックによって、私たちは化石燃料への依存を軽減することができます。

**再生可能な素材:** 私たちは、紙繊維やサトウキビなど、人間の寿命に相当する期間内に再生できるものをバイオ素材と定義しています。バイオ素材は、限りある資源の利用を減らすのに役立ちます。ただし、バイオ素材は再生できるものであるとはいえ、必ずしも責任ある方法で管理されているとは限りません。再生可能な素材は、地球の資源を枯渇させることなく継続的に生産できる方法で管理されたバイオ素材の一種です。そのため私たちは、認定を受けた方法で管理されている資源のみを使用しています。

**サプライヤーグリーンエネルギープログラム:** 製品の製造に使われる電力は、Apple全体のカーボンフットプリントにおける最大の要因です。そのため私たちは、サプライヤーがエネルギー効率を高め、新しい再生可能エネルギー源に移行できるようにサポートしています。Appleとサプライヤー各社は、このプログラムの一環として、2020年までに4ギガワット以上の新しい再生可能エネルギーを世界中で生産および調達することを目指しています。この目標は、現在のAppleの製造に関連するカーボンフットプリントの約3分の1に相当します。

**カーボンフットプリント:** 予想排出量は、ISO 14040およびISO 14044で規定されたガイドラインおよび条件に従って計算しています。炭素排出量のモデル化には、主にデータの制約に起因する、特有の不確実性があります。Appleの炭素排出の原因となる上位の要素に関して、私たちはApple特有のパラメータを使って詳細なプロセスベースの環境モデルを開発することで、この不確実性に対応しています。Appleのカーボンフットプリントに関する残りの要素については、業界の平均データと仮説を頼りに対応しています。この計算には、二酸化炭素換算排出量 (CO<sub>2</sub>e) の地球温暖化係数 (GWP 100年) に影響する以下のライフサイクル段階が含まれます。

- **製造:** 原料の採取、生産、輸送と、すべての部品および製品パッケージの製造、輸送、組み立てを含みます。
- **輸送:** 完成した製品と製品パッケージを製造工場から各地域の流通センターに運ぶ航空および海上輸送を含みます。流通センターからエンドユーザーへの製品輸送は、地域の地理的条件にもとづく平均距離を使ってモデル化されています。
- **使用:** Appleでは、最初の所有者による電力消費期間を3年間と短めに想定しています。製品使用のシナリオは、同様の製品におけるユーザーの過去の使用データにもとづいています。電力網の地理的な違いは地域レベルで調整しています。
- **耐用年数終了時の処理:** 回収センターからリサイクルセンターまでの輸送と、部品の機械的分離および破砕に使われるエネルギーを含みます。カーボンフットプリントについて詳しくは、<https://www.apple.com/jp/environment/answers/> をご覧ください。

# 文末脚注

<sup>1</sup> Appleの規制物質仕様書で、有害物質の使用制限を定義しています。これには、Appleが物質を「不使用」と見なす場合の定義が含まれます。Apple製品は、欧州連合指令2011/65/EUとその改正条項 (高温のはんだなど、鉛の使用の適用除外を含む) に準拠しています。Appleは、技術的に可能な場合、これらの適用除外物質の使用の段階的廃止に取り組んでいます。

<sup>2</sup> iPad Airは米国とカナダでEPEATのGold認定を受けました。EPEAT (Electronic Product Environmental Assessment Tool) は、IEEE 1680.1-2018で規定された環境特性をもとにコンピュータとディスプレイを評価するプログラムです。詳しくは [www.epeat.net](http://www.epeat.net) をご覧ください。

<sup>3</sup> 温室効果ガス排出量は、ISO 14040およびISO 14044の規格に従いライフサイクル評価の手法を使って計算し、iPad Air (64 GB) のメモリ構成にもとづいています。

カーボンフットプリント	
仕様	iPad Air
64GB	86 kg CO <sub>2</sub> e
256GB	102 kg CO <sub>2</sub> e

<sup>4</sup> 再生可能エネルギーの使用によりサプライヤーが削減した炭素排出量は、製品発売時に予想される操業度にもとづき、標準の送電網を使用した場合の排出量と比較したものです。サプライヤーがApple製品の製造に使用した再生可能エネルギーのみを計算に含めています。



# 文末脚注

- <sup>5</sup> 再生素材に関する所見ははんだ付けのスズが対象です。
- <sup>6</sup> 第三者監査は、調達方法を確認するためのもので、責任ある原材料調達に関するAppleのプログラムの一環です。また私たちの取り組みは、紛争、人権、そのほかのリスクも考慮しています。
- <sup>7</sup> iPad Airの最終組み立てサプライヤー施設は、UL LLC (UL2799基準)による廃棄物ゼロの第三者認証を獲得しています。これは、これらの最終組み立てサプライヤー施設が埋め立て処理に送られる廃棄物をまったく生み出していないことを意味します。
- <sup>8</sup> GreenScreen®のベンチマーク3または4を満たす化学物質のみをより安全と見なし、使用を推奨しています。2017年には、18の最終組み立てサプライヤー施設がこうしたより安全な洗浄剤を採用しました。また2018年には、最終組み立てサプライヤー施設で使われるプロセス薬品に関するAppleの規制物質仕様書の遵守率が、3年連続で100パーセントに達していることが確認されました。GreenScreenは、18の異なる基準にもとづいて物質を評価する、包括的な有害性評価ツールです。詳しくは、[www.greenscreenchemicals.org](http://www.greenscreenchemicals.org)をご覧ください。
- <sup>9</sup> 木材繊維の責任ある調達については、[Appleの持続可能な繊維の仕様書](#)で定義しています。Appleは、木材繊維に竹が含まれると考えています。
- <sup>10</sup> 米国小売用パッケージの重量による内訳。
- <sup>11</sup> iPad Airの最大エネルギー所要量をはじめとするエネルギー消費量とエネルギー効率の値は、コンピュータのENERGY STARプログラム要件にもとづいています。詳しくは [www.energystar.gov](http://www.energystar.gov) をご覧ください。ENERGY STARとENERGY STARのマークは、米国環境保護庁が所有する登録商標です。
- iPad Airのテストは、バッテリーをフル充電し、Lightning - USBケーブル(1m)をつないだ12W USB電源アダプタで給電した状態で実施しました。
- スリープ：操作しない状態が2分間(デフォルト設定)続いた時に自動的に切り替わる低電力モード。スリープ/スリープ解除ボタンを押して切り替えることもできます。Wi-Fiに接続。その他の設定はすべてデフォルト設定のままです。
  - アイドル-ディスプレイオン：ディスプレイの明るさは、コンピュータのENERGY STARプログラム要件の定義にもとづいて設定し、明るさの自動調節をオフにしました。Wi-Fiに接続。その他の設定はすべてデフォルト設定のままです。
  - 電源アダプタ無負荷：Lightning - USBケーブル(1m)をつないだ12W USB電源アダプタをAC電源のみに接続し、iPad Airに接続していない状態。
  - 電源アダプタ効率：Lightning - USBケーブル(1m)をつないだ12W USB電源アダプタの定格出力電流の100パーセント、75パーセント、50パーセント、25パーセントで効率をテストした場合の平均測定値。

モード	iPad Airの電力消費量		
	100V	115V	230V
スリープ	0.16	0.15	0.20
アイドル-ディスプレイオン	3.12	3.17	3.56
電源アダプタ無負荷	0.042	0.041	0.044
電源アダプタ効率	81.0%	81.4%	77.5%

- <sup>12</sup> 下取り額は、下取りに出すデバイスの状態、製造年、構成によって異なります。下取りによる新しい製品の購入価格の割引およびApple Storeギフトカードでの下取り額の受け取りは、20歳以上の方のみが対象です。一部のデバイスは下取りの対象ではありません。対象となるデバイスの下取りについての詳細は、Appleの下取りプログラムの承認パートナーから入手できます。制限が適用される場合があります。支払いは、見積もり作成時に提出された詳細と合致するデバイスの受け取りにもとづいて行われます。Appleまたは承認パートナーは、理由を問わず、デバイスの受け取りを拒否する権利または数を制限する権利を有します。Apple Storeで本プログラムを利用するには、有効な身分証明書の提示が必要です。お手持ちのデバイスの下取り額を新しいApple製デバイスの購入に使える場合があります。本プログラムは一部の店舗ではご利用いただけません。一部の店舗では追加の条件が適用される場合があります。